

春を感じさせる弥生3月！

3月に入り、今年度も残すところあとわずかになりました。12日は、本校の第40回卒業証書授与式、そして22日は、修了式です。今年度の締めくくりの時期になりました。

今年度の締めくくりにあたり、2つのお話をします。皆さんも知っていると思いますが、「終わりよければすべてよし」という言葉があります。私は、あえて「終わりもよければすべてよし」と、「終わり」のあとに「も」という文字を入れます。当然結果は大切ですが、それ以上に経過も大切だと考えています。皆さんも結果だけを大切にすることはなく、その前にある経過も大切にしてほしいと思います。皆さんは、この一年間、学習はもちろんですが、学校生活、学校行事、部活動等本当によく頑張りました。昨年4月から卒業生(現3年生)を中心に、新2年生、新3年生を引っ張り、みんなで協力しながら全力で前向きに努力しました。部活動の大会、9月のキラリ☆祭など本校の伝統を継承しました。行事だけではありません。日々の授業においても、みんなが真面目に一生懸命に取り組みました。今年度のゴールが間近に迫っていますが、経過も大切にしてください。



次に「残り姿」ということについてお話します。日本には、「残り姿」という言葉があります。「残り姿」というのは、終わった後の姿、みんなが去った後の姿のことです。特に心が表れた気持ちのよい姿のことです。たとえば、学校では、毎日、皆さんが下校した後の「教室」や「下駄箱」で感じる場合があります。皆さんが帰った後の「教室」は、窓が閉まり、机や椅子、ロッカーがビシッと揃って、黒板が掃除されている。また「下駄箱」の上靴が乱れずきれいに並んでいる。「今日も、しっかりと学校生活を過ごし、そして学習ができたんだなあ」と感じることできる気持ちよい「残り姿」です。日々このような「残り姿」がありますが、もっと深くて大きな「残り姿」もあります。それは、卒業式や修了式が終わった後の学校です。教室の掲示物が外され、荷物もなく、掃除が行き届いた教室。誰もいない、机と椅子だけになった空間です。この一年間、共に学び、生活した「深くて大きな残り姿」です。この一年間に起こったさまざまな出来事。あの時の「笑顔」、あの時の「涙」など。新しい生徒を待つ何もない教室ですが、この中に皆さんの「残り姿」があります。さらに学校には、とても深くて、もっと大きな「残り姿」があります。皆さん一人ひとりの毎日の「残り姿」が、学校の「校風」となり「伝統」となっていきます。一年間の締めくくりの時期になりました。一日一日を大切に「残り姿」を意識しながら生活しましょう。

保護者の皆さま、地域の皆さまには、一年間相変わらぬご支援をいただき感謝申し上げます。今後もよりよい守山南中学校を目指し努力して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

2年生茶道体験

～茶道に親しみ、その心に学ぶ～

1月31日から5回にわたって(一部の学級は学級閉鎖のため3月に延期)、裏千家名誉師範の北野宗道さんを講師にお迎えし、茶道に関するお話をしていただき、そのあとお茶を点てていただきました。点てていただいたお茶は、香ばしく深い味わいがあり、「おいしい!」とあちらこちらで聞かれました。



北野先生に教えていただいた『和敬清寂』の心を大切に生活していきたいです。

修学旅行・進路説明会

2月21日、守山市民ホールにて2年生の生徒と保護者を対象とした「修学旅行・進路説明会」を行いました。



まず前半は、修学旅行について先生方の三線の演奏に始まり、修学旅行実行委員の人たちが中心となり、「楽学両道～沖縄で大きな笑いを響かせよう～」のテーマのもと楽しく学べる修学旅行ということで、担当ごとに取り組んでいる内容の説明があり、和やかな雰囲気で行われました。後半は、一年後の進路決定に向け、これから一年間の進路関係のスケジュール、今やらなければならないこと等、担当の先生からお話がありました。すでに新研究などの学力向上のための取り組みが始まっています。今年度できることをしっかりとしましょう。

卒業生に送る言葉

守山南中学校を旅立ち、新たな世界に進んでいく卒業生の皆さんに次の言葉を贈ります。

『学ばずば思わざれば すなわち罔(くら)し、

思いて学ばざれば すなわち殆(あやう)し』

これは、古代中国の思想家、孔子が「論語」に残した言葉です。「学ぶだけで、自分で考えることをしなければ、学んだ知識を生かすことはできない。また、自分で考えるだけで知識を学ばなければ賢明な判断ができない。」ということです。知識とは、ただ蓄えるだけでは役に立たず、得た知識を基にして自分が納得できるまで考えることにより初めて役に立つということです。さらに孔子の言葉には、「人が正しく判断し、行動するためには、知識と思考の両方は欠かせないもの」という思いが込められています。この孔子の言葉には、現在のように何が起こるかかわからない、先行き不透明な時代だからこそ必要なことが込められているように思います。



卒業生の皆さん、本校で学んだこと、そして今後学んでいくことを通して成長し、「自ら考え正しい判断のできる人」となることを願っています。

3月のおもな予定

- 6日(水) 県立高校一般学力検査
- 7日(木) 県立高校一般実技検査
特別支援学級校外学習
- 11日(月) 卒業証書授与式予行
- 12日(火) 第40回卒業証書授与式
- 13日(水) 県立高校一般発表
2年生第1回実力テスト
- 19日(火) 給食最終日
- 20日(水) 春分の日
- 22日(金) 修了式

4月のおもな予定

- 5日(金) 3年生登校日
- 8日(月) 新任式 始業式 入学式
- 11日(木) 給食開始
- 15日(月) 生徒会委員会
- 18日(木) 全国学力・学習状況調査
1年生保護者懇談(～23日)
2・3年生希望懇談(～19日)
- 20日(土) 3年生修学旅行事前指導
- 22日(月) 3年生修学旅行(～24日)
- 25日(木) 3年生代休
- 26日(金) 心電図、貧血検査
- 29日(月) 昭和の日